

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

6

Jun 2021
Vol.313

To Me



【ときめき人】

とよま観光案内人倶楽部

【特集】

地域防災力の源

【今月の表紙】

みどりの女神が来訪

(関連記事 11ページ)



熊谷市長、2期目の抱負を語る



熊谷盛廣^{もろひろ}登米市長(70)が4月30日、2期目の初日として登庁。熊谷市政5年目が始まりました。

熊谷市長は、午前9時に幹部職員など約50人が出迎える中、市役所迫庁舎に登庁。職員から花束を受け取ると、出迎えた職員の祝福の言葉に応えながら庁舎に入りました。

午前9時15分からの就任式では、渡邊誠^{まこと}副市長が市職員を代表し「今年度は、交付税の合併特例が終わわり、市として節目の年。厳しい財政状況の中、熊谷市長と共に、一体となって進んでいきたいと思えます」と歓迎の言葉を述べました。

熊谷市長は市の幹部職員を前にあいさつをしました。「本日、登庁する際、緊張を抱えながらも市民の信任に応えるため、きっちり頑張っていくという4年前に初当選したときの決意を思い返した。改めて市民の皆さんと頑張っていくという強い思いがある」市民と

の交流を重ねていく中で、全ての人が登米市発展へ強い思いを持っていると感じた。市民は市の先行きに対して漠然とした不安があるのではないかと感じている。経済対策や地震、大雨など自然災害への対策、そしてコロナ対策などを引き続き取り組んでいく「病院事業については収支改善の兆しが見え始めた。施設の老朽化も課題として捉えている。教育環境の整備にも悔いを残さないよう取り組んでいく」「女性の活躍や若者の定住を含めた移住定住に対する支援についても併せて取り組んでいきたい」「主役である市民の皆さんの意見をしっかりと組み込みながら、持続可能で身の丈に合った市政運営を目指していく」と2期目の抱負を語りました。

熊谷市長は、旧津山町長、県議を経て平成29年に初当選。今期より2期目の市政運営となります。任期は4月29日から4年間。

「広報とめ」が全国3位に 全国広報コンクールで評価



日本広報協会が主催する「令和3年全国広報コンクール」で、広報とめ「To Me」が広報紙(市部)の部で、入選2席に選ばれました。これは、特選、入選1席に次いで、全国で3番目の評価になります。

同コンクールは、2年間に発行された全国自治体の広報媒体を対象に実施されました。

入選した2年12月号はA4判44ページ。特集「もくもくと生きる。」は、津山町のもくもくランドを中心に、林業を特集しています。関係者などさまざまな人の声を通して、登米市としてのもくもくランドの在り方を考えました。

審査では「活動する人々の意識、住民との関係性、課題などが詳細に掘り下げられている。市民の表情も良い」「前向きなメッセージが出され、住民と行政が共創して未来に向かう姿が感じとれた」などの評価を受けました。

広報とめは、取材に協力してくれる皆さん、情報を寄せてくれる皆さん、読者の皆さんと共に作っています。これからも皆さんの活動に寄り添い、必要とされる広報紙を目指します。

【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係)

☎0220(22)2147



【特集】 地域防災力の源

火災予防活動や火災、災害現場での消火、救助活動など、市の安全の中核をなす消防団。近年は、若手団員の入団率の低下などにより、団員数の減少と平均年齢の上昇が問題になっています。今号は、地域の安全、安心に向けた消防団の在り方を考えます。



市内の安全安心を支える 消防団の存在

地域の安全を守る 消防団の活動

消防団は、消防本部や消防署と同じく、消防組織法に基づいてそれぞれの市町村に設置されている消防機関です。地域の消防・防災リーダーとして、平常時・非常時を問わず、地域に密着して住民の安全と安心を守るという重要な役割を担っています。

消防団の活動は、火災予防広報や火災・災害現場での消火・救助活動、日常の訓練など

多岐にわたります。消防団員の多くは、それぞれ普段の仕事をしなから、日々訓練を積み、災害への対応に当たっています。近年は、女性消防団員も増えており、一人暮らしの高齢者への防火訪問や応急手当の普及指導、幼稚園をはじめとした子どもたちへの広報活動なども実施しています。

災害時、欠かせない 存在として活躍

登米市消防団は9支団73分団で構成され、女性消防団員は36人が所属しています。このほかに、消防団演習などを盛り上げるラップ分団には54人が所属しています。

市全体の消防団員数は1312人と、昨年に比べ59人の減少。合併直後の平成17年と比較すると、15年間で全体の4分の1を超える461人も減少しています。

災害時、消防団に求められるのは、即時対応力や対応人

—消防団の歴史—

消防団は、江戸時代に八代将軍徳川吉宗が、江戸南町奉行の大岡越前守に命じ、町火消「いろは四八組」を設置させたことが消防団の始まりといわれています。各火消組に「いろは」などの名前を付け、名誉をかけて競い合うことで消防の発展に大きな成果を果たしました。

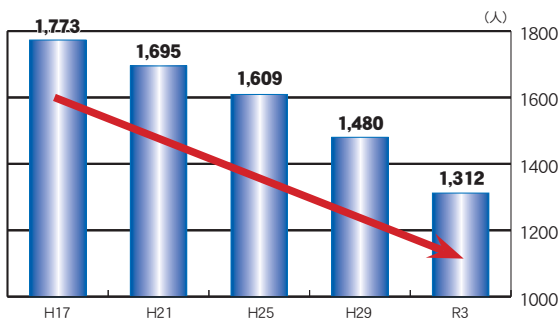
1947年4月30日に公布された消防団令により、全国の市町村に自主的民主的な「消防団」を組織。

その後、1951年3月に消防組織法が改正され、任意設置であった消防機関の設置は義務設置となりました。

数の増員。こういった特性を發揮するためには、各地域の実情に応じた適正な団員数が必要で、市では、人員確保に向け、消防団を支援する企業などと連携。現在は56の事業所が協力企業として加盟しています。市の防災力を高めるため、各団員は消防団演習や支団ごとの訓練を重ね、技術を継承しています。

大規模災害のときにも、消防団員の存在は欠かせません。東日本大震災時は、消防団車両を使い、各支団が分団単位で家屋や道路の被害状況を

■登米市消防団員数の推移





Interview



消防本部警防課 大森 ^{ともかず} 友和係長

地域の防災力向上に 必要不可欠な存在として

災害時119番通報を受け、消防職員が出場、消火活動などに当たると同時に迅速に出場し、活動する組織が「消防団」です。大規模災害時などで市内数カ所で被害があったときには、職員だけでは対応できないケースが考えられます。そういったときに消防団の存在はとても頼りになります。また、その地区に住みながら活動へ励む消防団員は、地域に詳しいため、的確かつ迅速に対応に当たることができるかと期待しています。

現在、市内の消防団員数は減少傾向にあります。日々訓練を積んでいる消防団の力は、地域の防災力向上にとっても重要な役割を担っています。火災のみならず、近年多発する自然災害に対応するためにも、地域防災力の要となる消防団は必要不可欠な組織。自分の地域を自分たちで守るという志を持った人の入団を待っています。

■主な年間行事

- 4月 入団辞令交付式
- 5月 北上川下流等総合水防演習※
- 7月 登米市消防団演習※
- 8月 宮城県消防操法大会
- 11月 秋季火災予防演習
- 12月 年末消防特別警戒
- 1月 消防団出初式
- 3月 春期火災予防運動

※は、令和3年度は中止

調査。市内や南三陸町での住民避難誘導にも当たりました。そのほか、避難所や給水所での支援活動など、幅広く地域の安心のために活動を展開しました。

また、各支団の技術を競い合う消防団演習や水災害に対応する技術を習得する水防演習などに向け、各支団ごとに日々技術を磨いています。

■活動報酬

年額 28,000 円

+

区分	水防出動	火災出動	警戒出動	訓練出動	その他出動	特別訓練	会議	整備点検
金額(1回)	3,700円	3,700円	3,700円	3,700円	3,200円	8,000円	1,800円	1,500円

※登米市消防団条例より

消防団の活動を通して

災害時の出動や日頃の訓練など、地域の安全のため、日々訓練や出動といった活動を続ける消防団員。

そんな消防団員それぞれの入団したきっかけや実際の活動の様子を聞きました。



消防団協力事業所 渡辺建設

渡邊 由理^{ゆり}代表取締役

企業として協力出来ることを

私は、10年前に同級生から誘われたことがきっかけで消防団に入団しました。私がまだ小さかった頃、父が営んでいた会社で不意にブルーシートが燃えてしまったことがありました。幸い、すぐに消防車が来て消火されましたが、災害時はスピードが大切だと感じたことから、少しでも役に立てればと思い、入団を決めました。

今は、昼間は会社などで働いている人が多いと思うので、会社側の消防団への理解は大切だと思います。仕事中でも、住んでいる地域から近い職場の人が会社から許可を得て出動することができれば、その分火災は早く収まります。また、消防団員向けに開催される救助演習などに参加する従業員が多くいることで、災害以外の緊急時にも素早く対応できるので会社としても良いことだと思います。

消防団に対して企業側の協力が広がり、若い人たちにも消防団員に興味を持つ機会が増えれば良いなと思います。



津山町横山6区

橋 智大^{ともひろ}さん・智法^{とものり}さん

父が守ってきた地域をつなぐ

智法：私は、家業のお寺を継ぐための修行を終え、地元である津山町に帰ってきてすぐ消防団員になりました。入団してからは、30年以上が経ちます。

消防団の活動の中で交流が生まれ、地域の人たちの名前や顔を覚えることができたので、本業の方も円滑に進められることが多くなるなど、良い影響がありました。地域の防災力向上はもちろんですが、交流の場としても大切な役割を果たしていると思います。

智大：私も修行を終えて帰ってきた昨年の5月に入団し、今年で2年目になります。幼いころから父が出動する様子を見ていたので、自分も家業を継いでいくうえで、消防団員になるのは当たり前という感覚で入団しました。

今はコロナの感染拡大防止のため、あまり訓練活動はできていませんが、早くさまざまな防災の知識を学んで、父のように地域の安全を守る活動に生かしていきたいと思っています。



南方町裏大岳

鈴木 愛美^{まなみ}さん

さまざまな経験を成長に

私は、父が消防士だったため、人を助ける姿に、子どものころから憧れを持っていました。

就職してから3年経ったときに、近所の女性消防団員から「若い人が少ないから消防団に入ってくれないか」と相談されました。普段の仕事と両立できるか不安があり少し考えましたが、東日本大震災のときの消防団員の活躍を思い出し、私も地域の役に立ちたいと考えて入団を決意しました。

女性消防団は、消火活動の際の救護活動や防災を呼び掛ける広報活動がメインです。広報活動の一環として、幼稚園などで紙芝居の読み聞かせや人形劇を披露することもあります。

消防団に入って良かったことは、各町域の消防団員や地域住民とつながりが持てることです。また、日本各地で開かれる大会に参加できることもとても励みになります。普段できない経験がたくさんできるので、今後も活動を続けていきたいと思っています。

「自分たちで地域を守る」

引き継がれてきた思いを誇りに

私は昨年度から、登米市としては4代目となる消防団長を務めています。

私が消防団に入団したのは昭和53年ですので、もう40年以上も前になります。あの頃は志願者が多く、入団を断っていた地域もあったので、消防団員になることはとても誇らしいことでした。

今は勤めている人が増えたこともあってか、団員数は年々減り、現在は1312人。それぞれの生活がある中で1312人全員がいつでも出動できるわけはありませんし、災害はいつ起こるか予測

できません。

団員の数は地域の防災力に直結すると思っています。近年は、台風や地震による災害が増えています。消防団は互助のための組織。昼間、家庭にいる人が少ない時代だからこそ、企業の協力を得るなどして時代に合った消防団の形を作っていくなくてはならないと思っています。

また、訓練も同様に、今までは各団や班ごとに出動時の役割を決め、同じ人が同じ役割をすることが多いのですが、これも多くの人がさまざまな役割をこなせるようにしてい

きたいと考えています。

確かに消防団の活動は、日頃の訓練や緊急時の出動など、大変なこともあります。それでも、大切な地域を守るために消防団は無くしてはならない存在です。「自分たちで地域を守る」。そしてその活動ができることを誇りに思っています。

今までそういった伝統が受け継がれ、救われた人たちが多くいます。その伝統を市民みんなでつなぎ、安心して暮らせる地域を、登米市の未来へ引き継いでいきたいと考えています。



登米市消防団
菅原 英義 団長

1951年生まれ。78年中田町消防団へ入団。2007年登米市消防団中田支団分団長、13年同支団長を経て、19年より消防団長に就任。

消防団員を募集しています



市では、災害時、消火活動に当たる消防団員を募集しています。また、予防広報や応急手当の普及啓発を中心に活動する「女性消防団員」、演習などでのラッパの演奏を担当する「ラッパ分団員」も募集しています。

地域の安全を守るために、ぜひ力を貸してください。

【入団資格】

- ▶登米市内に在住しているまたは通勤・通学している人
- ▶年齢が満18歳以上の人
- ▶心身ともに健康な人

【問い合わせ】消防本部警防課(消防団係)

☎0220(22)1901

市政担う市長・市議選出

— 登米市長選挙および登米市議会議員一般選挙 —

市長



熊谷 盛廣
①70歳 ②無所属
③2回 ④津山

「市長選挙」

告示日(令和3年4月18日)に届出のあった立候補者が1人だったため、公職選挙法第100条第4項の規定により、無投票となりました。

氏名	
①年齢	②党派
③当選回数	④地区

市議会議員

※立候補届け出順 — 敬称略 —



佐々木 幸一
①66歳 ②無所属
③3回 ④豊里



中澤 宏
①63歳 ②無所属
③5回 ④豊里



首藤 忠則
①71歳 ②無所属
③1回 ④中田



相澤 吉悦
①72歳 ②無所属
③5回 ④迫



工藤 淳子
①69歳 ②日本共産党
③4回 ④登米



武田 節夫
①71歳 ②自由民主党
③4回 ④米山

市議会議員一般選挙の投票率

	当日有権者数 (人)	投票率 (%)	前回投票率 (%)
迫	16,583	57.23	62.23
登米	4,015	62.12	70.67
東和	5,283	63.45	65.75
中田	12,985	54.22	64.64
豊里	5,335	62.19	69.31
米山	7,565	61.78	66.31
石越	4,025	65.07	67.32
南方	7,024	63.44	68.27
津山	2,738	65.19	77.24
計	65,553	59.84	66.17

任期満了に伴う登米市長選挙および登米市議会議員一般選挙は4月25日、市内57カ所の投票所で執行されました。

市長選挙は4月18日に告示されましたが、立候補の届出者が現職の熊谷盛廣氏一人だったため、無投票で当選しました。市議会議員一般選挙は現職20人、元職1人、新人9人の30人が立候補。現職19人、新人7人の26人が当選しました。

選挙日当日の有権者数は6万5553人。投票率は約59.8%となり、前回選挙を6.3ポイント下回りました。

当選証書付与式は4月26日、迫公民館で開かれ、高橋正勝市選挙管理委員会委員長から熊谷市長と市議会議員一人一人に当選証書が手渡されました。任期は、4月29日から4年間。



やぎ しみこ
八木 しみ子
①82歳 ②無所属
③5回 ④豊里



くまがい やすのぶ
熊谷 康信
①43歳 ②無所属
③1回 ④南方



さとう ちかこ
佐藤 千賀子
①71歳 ②無所属
③2回 ④中田



たぐち まさひろ
田口 政信
①71歳 ②無所属
③5回 ④南方



すずき みつる
鈴木 実
①61歳 ②日本共産党
③1回 ④中田



くまがい かずひろ
熊谷 和弘
①61歳 ②公明党
③3回 ④東和



ながしま じゅんこ
永島 順子
①66歳 ②無所属
③1回 ④迫



あさだ たくや
浅田 琢哉
①46歳 ②無所属
③1回 ④米山



いわづみ まさひろ
岩淵 正宏
①57歳 ②無所属
③5回 ④東和



しまた しゅん
日下 俊
①63歳 ②無所属
③3回 ④中田



すふた こうき
須藤 幸喜
①59歳 ②立憲民主党
③2回 ④登米



いとう あき
伊藤 栄
①70歳 ②無所属
③5回 ④登米



うしえ えいこ
氏家 英人
①56歳 ②無所属
③4回 ④迫



そね みつとし
曾根 充敏
①52歳 ②無所属
③2回 ④石越



せき こう
関 孝
①52歳 ②無所属
③5回 ④迫



ささき よしひろ
佐々木 好博
①57歳 ②無所属
③2回 ④津山



えんどう まりこ
遠藤 真理子
①46歳 ②無所属
③1回 ④迫



いわわち まさひろ
岩淵 正弘
①60歳 ②無所属
③2回 ④石越



おいかわ まさひろ
及川 昌憲
①66歳 ②無所属
③5回 ④南方



いとう よしひろ
伊藤 善博
①46歳 ②無所属
③1回 ④米山

市議会議員一般選挙の開票結果

当落	候補者氏名	得票数	当落	候補者氏名	得票数	当落	候補者氏名	得票数	当落	候補者氏名	得票数
当选	遠藤真理子	2,772	当选	氏家 英人	1,436	当选	首藤 忠則	1,142	当选	佐藤千賀子	952
当选	伊藤 善博	2,021	当选	永島 順子	1,435	当选	田口 政信	1,132	当选	佐々木幸一	946
当选	熊谷 和弘	1,836	当选	岩淵 正宏	1,435	当选	武田 節夫	1,098		浅野 敬	937
当选	熊谷 康信	1,711	当选	浅田 琢哉	1,387	当选	岩淵 正弘	1,086		及川 圭助	849
当选	関 孝	1,672	当选	曾根 充敏	1,370	当选	工藤 淳子	1,072		上野 晃	581
当选	相澤 吉悦	1,547	当选	及川 昌憲	1,367	当选	須藤 幸喜	1,028		安食 俊介	543
当选	佐々木好博	1,481	当选	八木しみ子	1,314	当选	日下 俊	984			
当选	中澤 宏	1,474	当选	伊藤 栄	1,258	当选	鈴木 実	981			

*小数点以下は切り捨て

各分野の発展目指す

事業協力員へ辞令を交付

「登米市地域おこし協力隊並びに地域林政アドバイザー辞令交付式」は4月1日、登米市役所迫庁舎で行われ、令和3年度の協力隊員として4人が、地域林政アドバイザーとして1人が委嘱されました。

地域おこし協力隊は、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの支援、農林業への従事、住民の生活支援などの地域おこしを、地域林政アドバイザーは、森林所有者や林業経営者と調整しながら円滑な林業運営を進めます。阿部孝弘地域林政アドバイザーは、「登米市なりの林業の位置づけを目指したい。担い手不足にもしっかりと取り組む」と抱負を語りました。



今年度新たに創設された地域林政アドバイザー。市の4割を占める森林の効果的な利活用を目指します。

交通事故ゼロ願って

春の交通安全車両出動式

「春の交通安全県民総ぐるみ運動に伴う車両出動式」(登米警察署、佐沼警察署共催)は4月5日、登米総合体育館で開かれ、登米、佐沼両警察署員や交通安全関係団体ら約40人が参加しました。

市では3月24日に交通事故死亡事故ゼロ6カ月を達成。熊谷康登米警察署長は「高齢者が犠牲になる事故が後を絶たない。子どもと高齢者の安全確保、自転車の安全利用の推進、飲酒運転の根絶、交差点での交通事故防止に重点を置き、スローガン『みんなで登米っぺ交通事故』の実現に向け、皆さんにもご協力をお願いしたい」と交通安全を呼び掛けました。



交通事故による犠牲者を出さないよう決意を胸に、市内各地へ向けて、白バイやパトカーが出動しました。

地域の安全守る拠点

完成した新庁舎お披露目

「佐沼警察署米山駐在所開所式」は4月7日、同敷地内で行われ、地区関係組織の代表者や工事の施工に携わった事業者など約20人が参加しました。

同駐在所は、1905年に米山村西野地区に開設された西野巡査駐在所が前身。83年に現在の所在地に設置され、地域に密着した駐在所として38年間住民の安全と安心のよりどころとしての役割を担ってきました。菅原彰所長は「駐在所は地域の安全安心を守る拠点。今日から新庁舎での業務を開始しており、これからも住民から親しまれるような駐在所にしていきたい」と力強く話しました。



建設された庁舎は木造平屋建てで、居住スペースと駐車場を併設。警察官1人が常駐します。

みどりの女神が来訪 木の文化を将来に伝える

「ミス日本みどりの女神記念植樹」は4月15日、市教育資料館敷地内で開かれ、県緑化推進委員会(森塚男理事長)から市に寄贈されたたしだれ桜の苗木を7代目みどりの女神の小林優希さん、佐藤久一郎県緑化推進委員会副理事長、熊谷市長が植樹しました。

ミス日本みどりの女神は、みどりや木の現代的な価値を広く社会に発信する役割を担います。小林さんは「登米市に来て木のぬくもりを身近で感じることが出来ました。活動を通して林業を若い人たちにも知ってもらい、多くの世代にみどりと木への親しみを広めたい」と意気込みを話しました。



記念植樹に先立ち、「おかえりモネ」で森の町として登場する登米にちなんで、木製の棚が小林さんから市に寄贈されました。

決意胸に新たな一歩 小田原短大登米スクール

「小田原短期大学登米スクール入学式」は4月25日、スクーリング会場となる飛鳥未来きずな高校で行われ、新入生11人が学生生活をスタートさせました。

通信教育課程の同スクールは、保育士資格や幼稚園教諭免許の取得が可能。式典で吉田眞理学長は「保育者の仕事は、未来の希望を育てる仕事です。教員や友人、家族を頼ることを忘れずに希望に向かって進んでほしい」と激励しました。一條美樹さん(28)は「夢の実現のため、知識や技術を精いっぱい学び、社会に貢献できる力を身に付けていきたい」と宣誓。新入生らは、夢に向かって第一歩を踏み出しました。



新しい学生生活への期待と喜びでいっぱいの気持ちを胸に、日々向上心を持って目標に向かうことを宣誓した一條さん。

市をモネ色に染める 関連イベントをスタート

5月17日から放送が始まったNHKの連続テレビ小説「おかえりモネ」のPRグッズが市内各所で販売されています。

市では、10日から始まったクールビズ期間に合わせ、職員が番組公式ポロシャツを着用。胸元に番組公式ロゴをプリントしたデザインになっています。また、放送開始日の17日からは「おかえりモネ展」が教育資料館で開催。出演者等身大パネルやサイン色紙、衣装、小道具など多くの関連品が展示されています。入場は無料で、放送終了までの期間展示開催していますので、ぜひご来場ください。



市では、5月17日に放送をスタートした「おかえりモネ」に関連して、さまざまな取り組みを予定しています。

Information

01

6月1～7日は 水道週間

6月1日から7日までの期間は、全国一斉に水道週間の取り組みが実施されます。

第63回水道週間のスローガンは、「生活もウイルス予防も蛇口から」です。水道は、私たちの生活に欠かすことができません。市では「水」「水道」への理解と関心を深め、きれいな水と美しい自然環境を守るための事業に参加する皆さんを募集します。



■第63回水道週間作品コンテスト

水道に関する標語や作文を通じて、水資源の大切さを多くの皆さんに感じてもらうため、作品を募集します。

【募集作品】①標語②作文③図画④習字

【対象】①制限なし②③小中学生④小学生

【題材】①②③水道に関するもの④小学1～3年生Ⅱ「みず」、小学4～6年生Ⅱ「水道週間」



【規格】①はがき1枚に1点②小学1～3年生Ⅱ800字以上、小学4～6年生Ⅱ1200字以上、中学生Ⅱ1600字以上③画用紙4ツ切判(54センチ×38センチ)④半紙

【応募締切】6月7日(月)必着

【応募先 問い合わせ】上下水道部経営総務課(経営管理係)
〒987-0702 / 登米市登米町寺池目子待井381-1

☎0220(52)3313

■第22回北上川クリーン作戦

【内容】登米市管工事業協同組合や地域の人と河川の清掃

【日時】6月3日(木)午後3時～4時30分(雨天中止)

【清掃場所】登米大橋から下り松取水塔まで

【集合場所】水辺プラザ船着場(登米町寺池中町地内)

※作業着など、汚れてもいい服装で参加ください

※マスクの着用など、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に協力ください

【問い合わせ】上下水道部水道施設課(水道管理係)
☎0220(52)3312

■水道クイズ

楽しく水道の理解を深められるクイズを実施します。

※応募方法は上下水道部ホームページで確認ください

※回答者の中から抽選で50人に景品を進呈します



■景品イメージ

【掲載日時】6月1日(火)～30日(水)

【応募締切】6月30日(水)必着

【問い合わせ】上下水道部経営総務課(経営管理係)
☎0220(52)3313

Information

02

バス停留所への 広告を募集しています

市民バス停留所への広告掲載希望者を募集しています。広告枠は残り9枠となっております。お店の広告塔だけでなく、市民バス運営の支援にもなりますので、ぜひご活用ください。

【対象者】市内に事業所や事務所店舗などがある個人や法人

【申込受付】随時受付

【申込方法】申込書に必要事項を記入し、郵送または持参ください

※指定の様式はまちづくり推進部市民協働課で配布するほか、市公式ホームページからもダウンロードできます

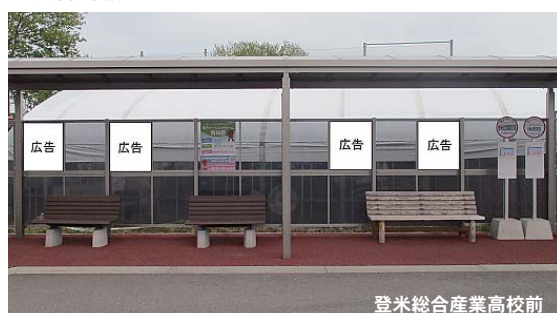
※広告の制作、設置、撤去費用は広告主負担です

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係)
☎0220(22)2173

■広告内容

広告掲載場所(停留所名)	登米市民病院前(1枠) 佐沼高校北(2枠) 登米総合産業高校前(4枠) 若草園(2枠) 計9枠
広告サイズ	A1版(縦841mm×横594mm)以内
掲載期間	掲載決定月～令和4年3月
掲載料	1枠あたり月額5千円

■広告掲載イメージ



Information
03

市職員募集

ともに登米市を支える仲間を募集します



受付期間：5月14日(金)～6月9日(水) ※当日消印有効 第1次試験：7月11日(日)

試験区分	職種	採用予定者数	受験資格	試験日程等
上級 (大卒程度)	行政	8人程度	平成4年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人	【第1次試験】 日時：7月11日(日)午前9時～ 会場：迫体育館・迫公民館 内容：教養試験(2時間)、 性格特性検査(20分) 合格発表：8月13日(金)
	保健師	3人程度	昭和61年4月2日以降に生まれ、保健師の資格を持つ人(令和4年4月30日までに取得見込みも含む)	
	社会福祉士	1人程度	昭和61年4月2日以降に生まれ、社会福祉士の資格を持つ人(令和4年4月30日までに取得見込みも含む)	
	学芸員 (埋蔵文化財)	1人程度	昭和61年4月2日以降に生まれ、4年制大学または大学院で考古学またはこれに準ずる分野を専攻し、卒業した人(令和4年3月31日までに卒業見込みも含む)で学芸員資格を持つ人(令和4年3月31日までに取得見込みも含む)	
中級 (短大卒程度)	行政 (病院事業)	1人程度	昭和61年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人	【第2次試験】 日時：8月下旬または9月上旬 最終合格発表：9月17日(金)
	幼稚園教諭 または保育士	3人程度	平成4年4月2日以降に生まれ、幼稚園教諭と保育士の両方の資格を持つ人(令和4年3月31日までに取得見込みも含む)	
	土木	2人程度	昭和61年4月2日以降に生まれ、土木施工管理技士または測量士の資格を有する人(受験申し込み時点で資格を有する人)	

※7月に募集する初級(高卒程度)の受験可能年齢は、22歳程度までを予定しています(変更となる場合があります)

募集要項・申込書の入手方法

【ダウンロード】市公式ホームページ内「職員採用情報」からダウンロードできます。

【郵送での請求】封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、下記2点を同封してください。

- ・宛先を明記した返信用封筒(A4版が入る大きさに120円切手を貼付したもの)
- ・連絡先(電話番号)を明記した任意の用紙

【市役所等窓口】迫庁舎2階人事課または各総合支所市民課で配布します。(平日午前8時30分～午後5時15分)
行政(病院事業)については登米市民病院南館1階医療局経営管理課でも配布します。

【申し込み・問い合わせ】

行政(病院事業)：医療局経営管理部経営管理課(人事係) ☎0220(21)6888
上記を除く職種：総務部人事課(人事研修係) ☎0220(22)2145

最新情報は市公式ホームページにて随時更新します。



新エネルギー設備の 設置費用を補助

■ 登米市住宅用新エネルギー 設備導入支援事業補助金

市は、住宅への新エネルギー設備の導入を促進するため、木質バイオマス燃焼機器を設置する人に、設置費用の一部を補助します。

【対象機器】木質バイオマス燃焼機器（ペレットや薪などを燃料とする暖房機器やボイラー）であり、未使用のもの）

【対象者】▼市内に住所がある（予定を含む）個人で、補助対象機器を設置する建物を住宅として使用する人 ▼全ての市税に滞納が無い人 ▼当該補助金の交付をこれまでに受けていない人 ▼当補助金の交付決定日以降に対象機器を設置する人

※既に対象機器を購入・設置

している場合は、交付対象になりません

【補助対象経費】機器の購入・設置に係る費用

【補助金額】補助対象経費の3分の1（上限10万円）

【申込方法】環境課に備え付けの申請書（市公式ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、必要書類を添えて提出ください

※申請前に市の補助金交付要綱および手引きで、補助要件などを確認ください

【申込期限】令和4年3月10日（木）必着

※予算が無くなり次第、受け付け終了

【申し込み・問い合わせ】市民生活部環境課（環境政策係）

☎ 0220(58)5553



Information
05

万が一のために 市民活動総合補償制度

【市民活動総合補償制度とは】

市は、市民の皆さんが安心して市民活動に参加できるよう、市民活動総合補償制度を設けています。これは、市民活動団体や自治会、その他、市が関与しない市民活動をしている人が、無報酬での公益的な活動中にけがをしたり、誤って第三者を負傷させたりした場合などの不慮の事故を救済する制度です。保険料は市が負担し、保険会社と契約します。皆さんが事前に加入や登録の手続きをする必要はありません。

【補償制度対象者】

市内を拠点として継続的、自発的な市民活動により、公益的なサービスを提供している個人や団体が対象です。例えば、レクリエーション活動の場合、活動を運営するスタッフ（サービスの提供者）は補償の対象になりますが、出場者や応援者（サービスの受益者）は対象になりません。

【補償の対象となる主な活動】

市民活動の区分	具体例
1 社会教育活動	清掃活動、河川・道路愛護活動、
2 社会福祉・社会奉仕活動	防犯・防火活動、自治会活動（役員会など）、除雪ボランティアなど
3 地域社会活動 など	

※対象となる活動のための会議や準備活動、また、活動の場所から住所地までの往復の移動中も含む

補償の対象とならない主な活動

宗教・政治・営利を目的とした活動、学校などの行事、銃器を使用する有害鳥獣駆除活動、趣味などを目的としたスポーツや文化活動など

【事故が発生したら】

事故発生から30日以内に、最寄りの総合支所市民課（市の事業での事故は事業担当課）へ、事故報告書（市公式ホームページからダウンロード可）に活動の概要を把握できる資料（通知文、お知らせなど）を添えて申請してください。

■ 賠償責任補償

（第三者の身体・財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負う場合）

区分	補償金支払限度額	免責金額
身体賠償	1人につき6千万円 1事故につき2億円	1事故につき1万円（自己負担額）
財物賠償 （受託物含む）	1事故につき1千万円 （受託物は100万円）	

※補償の対象とならない主なものは交通事故などの車両によるもの、同居親族に対するものなど

■ 傷害補償

（活動中の事故で負傷、もしくは熱中症などを発症し、通院した場合）

区分	補償金支払限度額
死亡補償	1人につき300万円
後遺障害補償	1人につき9万～300万円（後遺障害の程度による）
入院補償	1日につき2千円（180日を限度）
通院補償	1日につき1500円（90日を限度）

※補償の対象とならない主なものは自覚症状がないむち打ち症や腰痛、脳心疾患・疾病（熱中症、日射病、細菌性食中毒を除く）など

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課（地域づくり推進係） ☎ 0220(22)2173 FAX 0220(22)9164

Information
06

子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分)を支給

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化していることから、ひとり親子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活を支援します。食費などによる支出増加の影響を勘案し、子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)を支給します。

※児童扶養手当受給対象者には、既に支給しています

【支給対象者】

① 公的年金等(遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など)を受給していること、令和3年4月分の児童扶養手当の支給を受けていないひとり親の人

※公的年金等を受給していることにより児童扶養手当が受給できないため、児童扶養手当の認定を受けていない人も対象となります

※令和元年の収入または所得が児童扶養手当の支給制限限度額を下回ることが必要です

② 新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響を受けて家計が急変し収入が減少するなど、令和2年2月以降の収入

が児童扶養手当を受給している人と同じ水準となっているひとり親の人

※扶養義務者の収入が減少した場合も対象になります

【申請方法】子育て支援課または総合支所窓口(備え付けの申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要書類を添付して総合支所窓口へ提出してください)

【申請に必要なもの】① 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)

② 簡易な収入額の申立書(申請者本人用)

③ 簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)

※扶養義務者がいる場合に限る

④ 簡易な所得額の申立書

※右記②、③の簡易な収入額の申立書で要件を満たす場合は不要

⑤ 申立てを行う収入(所得)に係る給与明細書、年金振込通知書等の収入額が分かる書類

⑥ 児童扶養手当の受給要件を確認できる戸籍謄本

※既に児童扶養手当の受給資格について市から認定を受けている場合は不要

⑦ 本人確認書類(運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード等)の写し

⑧ 通帳またはキャッシュカードの写し

【申請期限】令和4年2月28日(月)

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(児童福祉係)

☎ 02220(58)5562

Information
07

アメリカシロヒトリを 駆除しましょう

アメリカシロヒトリは、クラヤクワなどの樹木に被害を与える害虫です。食害が発生した場合は、樹木所有者が責任を持って駆除処理をお願いします。

温暖な気候が続いた場合は、早期の発生が予想されますので、早めの駆除対策をお願いします。

【発生時期】年2回(例年6月中旬～7月中旬、8月中旬～9月中旬)

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)

☎ 02220(58)5553

【駆除用機器の貸し出し】行政区などで地域共同駆除をする場合、無料で高枝切りばさみや動力噴霧器などを貸し出しています。また、高枝切りばさみは、個人・事業所へも貸し出してきます

※駆除用機器は、各総合支所に備え付けていますので、市民課窓口へ申請ください

Information
08

子育てのお手伝い ファミサポ事業の会員を募集

ファミリー・サポート・センター事業は、「子育てを助けてほしい人」と「子育てを手伝える人」がそれぞれ会員登録し、信頼関係の下に子育てを有料で支援する事業です。

【利用会員になるためには】

▼市内に居住または勤務している人で、生後2カ月から小学生までのお子さんがいる人

▼出産予定日の1カ月前から出産後3カ月までの妊産婦

▼市内に居住している心身ともに健康な20歳以上の人

▼協力会員講習会(10月、1月開催予定)を受講した人

▼「こんな時に利用できます」

▼幼稚園や小学校などの開始前や終了後の送迎、預かり

▼保護者や兄弟姉妹の通院、各種行事、買い物、リフレッシュの際の預かり

▼妊産婦の家事支援など

※育児援助を受けるための理由は原則として問いません

【問い合わせ】ファミリー・サポート・センター事務局(南方子育てサポートセンター内)

☎ 02220(58)5558

高齢者が笑顔で健康に 生きるまちづくりを目指して

市では、高齢者の生活や健康の実情を把握するため、平成18年から5年ごとに「高齢者実態調査」を実施してきました。令和2年度の有効回答分析結果や過去の調査との比較から、登米市の現状と課題を紹介いたします。



表1 生活体力得点(モーター・フィットネス・スケール)

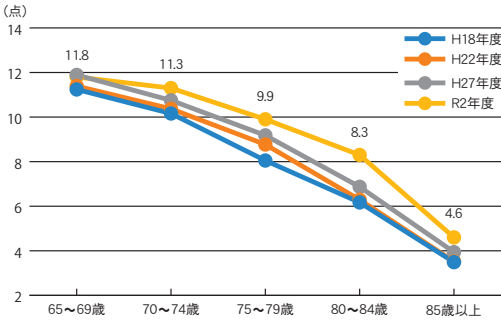


表2 各食品群の「ほとんど毎日食べる」の割合

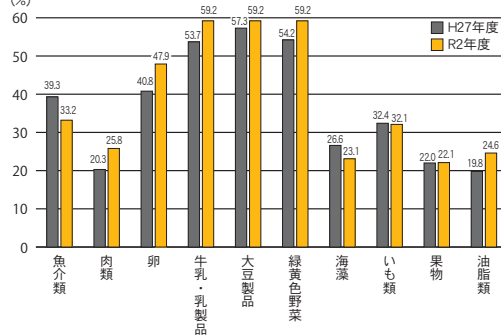
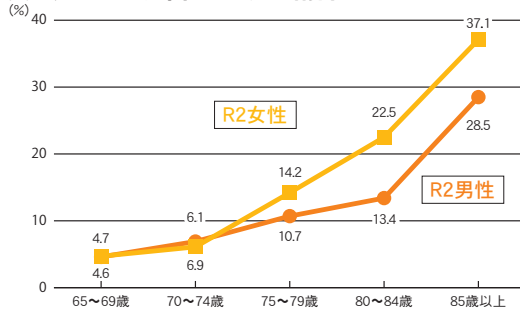


表3 週に1回も外出しない人の割合



■ **生活体力が向上**
「ものにつかまらないで、つま先立ちができる」など、日常生活上の14動作について、14点満点で個人の生活体力を評価しました(表1)。令和2年度は、過去と比べ得点が上昇し、虚弱傾向といわれる5点以下の割合も低くなっていました。高齢前期から筋力を保ち、生活体力を維持することが健康寿命延伸につながります。

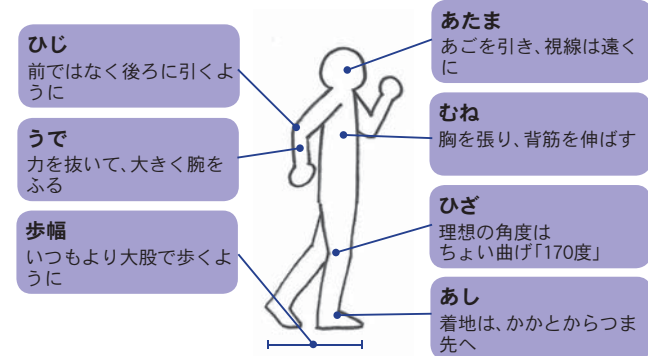
■ **バランスの良い食事**
食品群ごとに毎日食べている人の割合は、前回より多くの食品群で増加していました(表2)。栄養素が不足した状態を予防するためには、バランスの良い食事を取るよう習慣付けることが効果的です。

■ **高齢になるほど社会参加が減少**
男女ともに80歳を超えてから社会参加の機会が少なくなる人が増加しています(表3)。地域で声掛けをするなどして、社会参加を促すことにより、閉じこもりによる心身機能の低下を防げます。

健康寿命を延ばすために

【おすすめウォーキングフォーム】

どんどん前に進む歩き方を紹介します。



【いきいき体操とめ】

年齢とともに低下しがちな筋力やバランス機能を保つため、タオルを使って歌いながら楽しく運動できます。



【食事は10食品群をまんべんなく】

「たくさん」より「まんべんなく」食べましょう

低栄養予防のための
10の食品群
1日の目安量

①肉類 うす切肉3枚(70g)	②魚介類 ひと切れ(80g)	③卵 1個(50g)	④牛乳・乳製品 (生乳・ヨーグルト含む) 1本の牛乳(200ml)	⑤大豆・大豆製品 (味噌・しょうゆ除く) 毎日必ずとる
⑥海藻 毎日必ずとる	⑦いも類 毎日必ずとる	⑧果物 毎日必ずとる	⑨油脂類 毎日1食は油類を使用	⑩緑黄色野菜 毎日必ずとる

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎0220(58)2116

健康

6月の献血日程

5日(土)

▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち
聞かせてください。
☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎ 0229(23)0024

子ども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎ 0229(24)2267

**もの忘れ(認知症)相談
専門医が応じます**

高齢者で「最近物忘れが多くなった」「認知症と診断された」など、気になることや困っていることがあるときは相談

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)
☎ 0220(58)2116

※電話で予約が必要です。また、相談日は開催日以外にも調整できます

連絡先

迫地域包括支援センター	0220(22)1152
中田・石越地域包括支援センター	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域包括支援センター	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域包括支援センター	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域包括支援センター	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

6月のころの相談

日	場所・受付時間・担当
9 ⑧	迫保健センター 10:00～11:00 臨床心理士
15 ⑧	中田保健福祉会館 13:30～15:30 医師
23 ⑧	豊里総合支所 13:30～15:30 カウンセラー

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日前日(土日、祝日を除く)まで、お住まいの総合支所まで申し込みください。
迫総合支所☎0220(22)5554
登米総合支所☎0220(52)5054
東和総合支所☎0220(53)4113
中田総合支所☎0220(34)2311
豊里総合支所☎0225(76)4113
米山総合支所☎0220(55)2112
石越総合支所☎0228(34)2113
南方総合支所☎0220(58)2113
津山総合支所☎0225(68)3114

登米市民病院小児科救急診療

●日曜日:受付時間9:00～16:30
●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください
【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

**出産や育児の悩みは
よりそい・ほっと相談で**

妊娠中のことや出産、育児について、一人で悩んでいませんか。心配なこと、不安なことを相談ください。助産師が個別に対応します。

【日時】6月22日(火)午前10時～午後3時
【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)
☎ 0220(58)5551

【日時】6月25日(金)午後1時30分～
【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

予約が必要です。事前に地域包括支援センターに連絡してください。

6月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
6日	米川診療所(東和町) ☎0220(45)2301	高橋歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7411
13日	おおたおおたにクリニック(中田町)☎0220(35)1161	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210
20日	小出医院(登米町) ☎0220(52)2303	ちば歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)6007
27日	佐藤医院(南方町) ☎0220(58)2058	津山歯科診療所(津山町) ☎0225(68)3244

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内)☎0225(94)5111

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



地域一丸で交通安全呼び掛け

「春の交通安全キャンペーン」は4月6日、鹿ヶ城公園前交差点で実施され、関係者35人が参加しました。

交通安全キャンペーンは、毎年春の全国交通安全運動期間中に実施し交差点で信号待ちしている車に啓発物資を配布するのが恒例です。今年は新型コロナウイルス感染防止の観点から物資の配布を控え、街頭指導のみの形式で実施。参加者は、交通事故を無くすため啓発の旗を掲げ交通安全を呼び掛けました。

交通ルールを意識と知識学ぶ

「登米小学校春の交通安全教室」は4月13日、登米小学校（岩淵達郎校長、児童202人）で開かれ、全学年の児童202人が参加しました。

交通安全教室は、校庭に設置された道路や横断歩道に見立てたコースを使用し、登米警察署員や交通安全指導隊員が横断歩道の渡り方や自転車の乗り方を指導。初めて参加した1年生は、始めは緊張した様子でしたが指導に丁寧に従いながら交通安全の意識と知識を身に付けました。

登米



東和



ルール学び事故から身を守る

「米川小学校春の交通安全教室」は4月13日、米川小学校（鈴木淳校長、児童71人）で開かれ、全学年の児童67人が参加しました。

交通安全教室は学年ごとに実施され、学校周辺の道路や歩道を歩きながら、安全な歩行の仕方や自転車の正しい乗り方などのルールを学びました。児童たちは普段の生活での歩行や自転車に乗る際には交通ルールを守り、「自分の命は自分で守る」ことを誓いました。

無事故願う春の交通安全運動

「春のシートベルト・チャイルドシート着用、飲酒運転根絶街頭PR」(中田町交通安全団体連絡協議会、小野寺篤朗会長)は4月5日、中田交番(中田町宝江黒沼地内)前で実施され、佐沼警察署や交通安全関係団体から21人が参加しました。

参加者は市内の交通事故根絶を願いながら交通安全啓発の旗を掲げ、ドライバーにチラシを配るなどして安全運転を呼び掛けました。

中田



豊里



1万5千冊の蔵書を点検整理

豊里小・中学校では学校支援ボランティアが、図書室内の環境整備を目的に、2月から蔵書の点検作業に当たっています。

環境整備は、学校の図書室が閉館している今だからこそできる作業なので、蔵書へバーコードの登録を行い、本棚を種別に整理し室内のレイアウトも変更。児童・生徒が利用しやすく、読書の機会が増えることを願い1冊1冊の清掃や新書にカバーを装着するなど作業を進めています。

交通ルールを守る登下校願う

「新入園、入学児童・生徒対象交通安全啓発品配布」(米山地区交通安全母の会主催、伊藤美貴子会長)は4月6日、米山町域内の保育園と幼稚園、小・中学校で実施され伊藤会長など関係者6人が参加しました。

交通安全の啓発品配布は、交通事故を防ぎ、楽しく学校生活を送れるよう塗り絵や定規など交通安全の啓発品を贈呈。伊藤会長は「コロナに負けず交通ルールを守って登下校してほしい」と願いを込めながら記念品を渡しました。



米山

石越



希望に胸膨らませ元気に入園

「石越にじいろこども園入園式」は4月3日、石越にじいろこども園(伊藤良雄園長、園児102人)で実施され、5歳児25人と保護者が出席しました。

入園式は、感染症対策のため来賓を限定して挙行。石越小・中学校などから入園式を祝う電報が多数寄せられました。伊藤園長は「昨年度閉所、閉園された石越保育所と石越幼稚園の後を継いで、地域に根差したこども園として頑張っていきたい」と開園の意気込みを語りました。

地域の無火災を願い祈り捧ぐ

「登米市消防団南方支団無火災祈願」(消防団南方支団主催、白鳥二郎支団長)は3月16日、南方公民館で執り行われ消防団南方支団幹部など14人が参加しました。

無火災祈願は地区の1年間の無火災・無災害を祈願する行事で、地域を守る消防団により毎年執り行われています。白鳥支団長は「火災や災害時の活動だけでなく、火災の無いまちを目指し、地域住民に対する予防や啓発活動をしていきましょう」と呼び掛けました。



南方

津山



1年生6人が新しく仲間入り

「柳津小学校1年生を迎える会」は4月15日、柳津小学校(鹿野征美校長、児童65人)体育館で開かれ、全学年の児童65人が参加しました。

1年生を迎える会は、体育館の窓を開放し児童の間隔を空けるなど感染予防を施して実施。在校生が学校紹介やクイズ、手作りのプレゼントを贈るなどして1年生を歓迎しました。1年生がそれぞれ元気いっぱい自己紹介をすると、在校生は大きな拍手で入学を歓迎しました。

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 「愛されなくても別に」



武田 綾乃／著
同じ大学で知り合った女子大生3人は、母親との関係に悩みを抱え、束縛から逃れようともがいていました。「友情とは?」「家族とは?」揺れる思いを描きます。

PICKUP_05 「AIエンジニアになるには」



丸山 恵／著
最近では日常生活でも多く活用されており、社会の在り方を大きく変えようとしているAI。そんなAIの開発に携わるAIエンジニアの仕事内容が学べます。

PICKUP_06 それ、やってはいけない! 「ハラスメント大全」



野原 蓉子／監修
68の事例を基に、ハラスメントについて考えます。嫌がらせや迷惑行為で相手を知らずに傷つけることがないように、気を付けるべきこととは。

PICKUP_01 「にげてさがして」



ヨシタケシンスケ／著
つらいことから逃げることはダメなことでも、してはいけないことでもありません。自分を守ってくれる人、居心地の良い場所を探すための行動が見つかります。

PICKUP_02 じぶんでよめる 「しょくぶつずかん」



成美堂出版／編
家の花壇や町の公園など、野外に咲いている花や植物を観察すると面白い特徴を見つけられるかも。今まで知らなかった新たな発見に出会えるはずですよ。

PICKUP_03 はじめての手づくり 「針を使わない手芸」



Loving moon 他／著
何か作ってみたいと思ったときに、すぐにチャレンジできる手芸の本です。毛糸、ビーズ、リボン、フェルトを使って楽しく手作りできます。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

●Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

図書館の本は大切に 取り扱ってください

市立図書館(室)では、約10万冊の本を所蔵し、年間7万冊を貸し出しています。

貸し出した本が返却されたとき、ページが破れていたり、水にぬれていたり、汚れていたりすることがあります。汚損や破損があった本は、図書館で修理していますが、修理できずに廃棄になってしまう本もあります。

もし、ページが取れたり破れたりしたときは、専用の用品を使い修理しますので、そのままの状態図書館へお持ちください。セロテープなどでの補修は本を傷めますので、絶対にしないでください。

図書館の本は皆さんの財産です。次に読む人のことを考えて、大切に取り扱いください。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など
(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎0220(22)9820
登米図書室 ☎0220(52)5330
中田図書室 ☎0220(34)8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



石垣 琉依くん
(追町江合)



伊藤 凧音くん
(追町八幡)



小山 丈くん
(追町萩洗)



西城 奏穂ちゃん
(追町駒木)



佐々木 匠くん
(追町西表)



高松 歩叶くん
(追町八幡)



門田 成世ちゃん
(追町江合)



佐久田 菜里ちゃん
(登米町大谷地)



佐々木 皇唯くん
(東和町錦織2区)



秋山 暖翔くん
(中田町龍壇)



阿部 央虎くん
(中田町長根)



小野寺 優ちゃん
(中田町駒牽)



熊谷 伊織くん
(中田町加賀野二)



佐々木 結ちゃん
(中田町仲町)



板倉 瑠星くん
(豊里町庚申)



佐々木一晴くん
(豊里町下町)



高橋 滯央くん
(豊里町新町)



佐々木 海里くん
(米山町中新田)



佐々木 海響くん
(米山町の場)



佐々木 陽菜ちゃん
(米山町追土地)



千葉 琴音ちゃん
(米山町猪込)



星 玲衣音くん
(米山町追土地)



三浦 颯馬くん
(米山町後小路)



伊藤 悠人くん
(石越町駅前)



後藤 結人くん
(南方町青島)

4月中に応募があった子どもたちを掲載しています

いつまでもお元気で

おめでとうございます 祝100歳



佐々木 みつゑさん

大正10年1月12日生まれ
(登米町・入谷)

登米町で生まれ育ったみつゑさんは、畑仕事をしながら4人の子どもを育て上げ、11人の孫と15人のひ孫に恵まれました。長寿の秘訣は、息子とお酒を飲むこと。現在は週2回、デイサービスに通っています。一番の思い出はひ孫の少年野球観戦。家族は「これからもみんなで仲良くやっつけていきましょう」と語り掛けました。



佐藤 タカ子さん

大正10年4月24日生まれ
(中田町・長崎)

中田町上沼で生まれ、神奈川県の海軍工廠の事務職員をしていたタカ子さん。20歳で結婚し、4人の子宝に恵まれました。一番の思い出は、夫との旅行。長寿の秘訣は、なんでも食べることで、特にぶどうがお気に入りです。現在はデイサービスで、穏やかに過ごしています。家族はこのまま健康でいてねと話し掛けました。

6月4から10日は 歯と口の健康週間

6月4から10日までの1週間は、「歯と口の健康週間」です。むし歯や歯周病などの歯科疾患予防には、適切なセルフケアの習慣付けと定期的な歯科健診が効果的です。口は体の健康の入り口です。健康で楽しく元気に生活するために、歯と口の健康について考えてみてください。

■セルフケア

歯ブラシで磨くときは、歯の根元の歯垢までしっかりと。糸ようじや歯間ブラシなどの清掃器具の活用も大切です。

■プロケア

定期的に歯科健診を受け、歯の状態を確認することが大切です。歯石の除去や歯のクリーニングなど、自分ではできない専門的なケアも忘れずに。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

倉島 千智さん(21)

くらしま・ちさと
米山町・狐崎

★**身長と血液型** 147センチでA型です。

★**現在は** 米山町にある吉田コミュニティ運営協議会に事務員として勤めています。担当している業務で特に力を入れていることが、20～30歳代を対象にした青年教育の事業です。仕事や子育てが忙しい年代ですので、参加しやすい環境づくりに気を配りながら進めています。子どものころはよく公民館を利用していた人も、成長と共に足が遠のいてしまっていると思うので、業務を通じて公民館ってこんなところなんだよということを皆さんに知ってもらえるようしっかり情報発信していきたいですね。

★**自分の性格** 人見知りする性格ですが、打ち解けた人とは気兼ねなく話せます。仕事を通して以前より明るくなったと思います。

★**休日は** 習字が好きで、小さいころから通い始めた書道教室には今も通っています。全国高校総合文化祭では県代表にもなったんですよ。

★**趣味は** 料理ですね。以前リンゴ狩りに行ったときは、生地から手作りしたアップルパイをたくさん作りました。

★**理想の男性像** 一緒にいて気疲れしない落ち着いた人ですね。自分の目標を持っていて、それに向かって頑張っている人が好きです。

★**今やってみたいこと** 今はなかなか出掛けることができないので、落ち着いたら沖縄旅行に行ってみたいですね。

★**登米市について一言** 自然がいっぱいで、季節によっていろいろな表情があるところが良いですね。登米市が大好きなのでこれからも住み続けたいです。



～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付してください<応募先>まちづくり推進部まちづくり推進課広報係
 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elt-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

川嶋 すずさん

かわしま・すず 登米小4年
登米町・後小路

どこまでも高く

私は3歳のときからトランポリンを習っています。初めは、ゲーチョコキパーという技のジャンプを練習しました。練習をするうちに、できなかった技ができるようになるのがとてもうれしいし、跳んだり回ったりするのが気持ち良くてトランポリンがどんどん好きになりました。

私は、将来トランポリン競技の森ひかる選手のようになりたいと思っています。森選手は、連続して回転技を出して、世界選手権で金メダルを取ったすごい選手です。私も森選手のように大きな大会に出て、優勝できるような選手になりたいです。そのために、週に4回トランポリンの練習をしています。いろいろな回転技を連続してできるようになるために、がんばって練習を続けています。

これからも苦手な技をたくさん練習して、できるようになるまでどこまでも挑戦していきたいです。



Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



門田 暖来くん(9カ月)

2020年8月20日生まれ
迫町・天形 光男さんの長男
ねえねの手遊び歌が始まるとにこにこ笑顔。きょうだい仲良く元気に育ってね。



阿崎 桜子ちゃん(3歳、中)

2017年12月11日生まれ
東和町・錦織1区 文寿さんの長女
阿崎家待望の女の子。笑顔がとってもすてき。お兄ちゃんたちの刺激を受けて毎日すくすく成長中。



伊藤 晴信くん(2歳、右)

2019年2月27日生まれ
米山町・斉藤 慎也さんの次男
わが家のウルトラ兄弟。これからも強く元気に育ってね。ウルトラの父と母はいつまでも見守っています。

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication



高橋 勝雄さん(78)

養子さん(78)

登米町・鉄西

1966(昭和41)年11月入籍

いつまでも元気でゆっくり旅行へ

★二人のなれ初めは

【勝雄】仲人さんの紹介でお見合いだったね。

★お互いの第一印象は

【養子】真面目でおどなしそうな人だったね。車で迎えに来てもらって、佐沼さ映画観に行つたのを覚えるよ。

【勝雄】田植えの手伝いに来た事があった、仕事が良くできる人だなんて近所でも評判だったよ。

★結婚当時の思い出は

【勝雄】お袋から新婚旅行さ行って来いってお金渡されてね、思いがけなくて嬉しかったね。

【養子】酪農やってだから朝晩

の餌やりや搾乳、田んぼに畑と忙しかったね。

★現在の楽しみは

【養子】二人で田んぼや畑仕事で体を動かして、一緒に汗をかくことがな。

★夫婦円満のコツは

【勝雄】あうんの仲になること。
【養子】嫁に入ったからにはこの家を守らなければならぬという思いを持つことかな。

★これからしたいことは

【養子】いつまでも二人仲良く元気でいたいね。

【勝雄】若いころはゆっくり旅行に行くこともできなかったが、東京見物に連れて行きたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「ハートの原石」

小学4年生あたりから祖母に「孝男は次男だから東京へ行くんだ」と言われて育ち、疑いもなく東京へ出て来て50年振り返ると、人生随分と意味のないことをたくさんしてきたものだと反省しきりです。

19歳の春。目黒にある電話機の部品メーカーに勤めましたが、始めから高いハードルがありました。ズーズー弁がなかなか抜けず困り果てたことを覚えています。21歳の時、自分に自信をつけようと、夏休みと有給休暇を利用して石越までの片道約500kmの道のりをサイクリング車で北上する旅を敢行。道すがら、福島県二本松市の販売所がかぶりついた桃の甘味は疲れた体を癒してくれました。

清水 孝男さん(68)

東京いしごし会副会長
石越町(第二)出身



その後、建築設計会社に再就職。当時は月100時間残業が当たり前でほとんど疲れてしまい、35歳の時5カ月の休暇をもらい、650ccのオートバイで神奈川県青葉台から時計回りで日本一周の旅に出発しました。行きがけ山口県秋吉台で、私のようにオートバイで日本一周中のカップルと出会い、長い旅に向かう自分に大きな勇気をくれました。北海道から南下し、岩手県で宮沢賢治の「下ノ畑二居リマス」跡に立ち寄り、石越に着いた時には1万2千kmを走破していました。

現在は、六十の手習いで古い民謡を謡っています。これも63歳の春の日の晩に、こどもの頃祝い事や建前の時に謡っていたおじさんの高音質な「さんさ時雨」が耳元で聞かされたからです。今ではその高音質な声を手探りに謡っています。「斉太郎節」の一節「松島のサーヨーオ瑞巖寺程の寺もないトエー」は東日本大震災で多くの物を失ってしまった人々の叫びの唄に聞こえます。東京へ行くんだと言われ遊び育った石越。随分意味のない繰り返しの中で立ち寄った石越。そんな石越町が私のハートの中にある原石です。

おらほの物産

とよま観光物産センター 「遠山之里」



「おかえりモネ」のタイトルロゴが入った新作のお菓子や缶バッジ、マグネットなどがお土産に人気です。

今月は、とよま観光物産センター「遠山之里」の山田忠則取締役管理部長にお話を伺いました。

Q「遠山之里」の特徴などについて教えてください

登米市の観光拠点である「みやぎの明治村」観光のお土産品だけでなく、日常の買い物品として地元で採れた旬の野菜や山菜なども取り扱っています。

Q人気商品やおすすり商品などを教えてください

「おかえりモネ」のロゴ入りのお土産を多数取り揃えています。新商品の「森のまちチー

ズ」はスティックチーズに登米産の味噌が混ぜ込んであり、濃厚なチーズのとろける舌触りと後味にまろやかな味噌の風味を感じると評判です。その他にも産直コーナーでは、旬のキュウリやサヤインゲンなどの夏野菜、タケノコなどの山菜が新鮮でおすすめです。



登米産の味噌を混ぜ込んだ「森のまちチーズ」



おかえりモネのロゴ入りポロシャツはこれからの季節におすすめ

Q開催中のイベントなどはありますか

「おかえりモネ」のあらすじやロケ風景、ヒロイン役の清原果耶さんのプロフィールを紹介するパネルを展示していますので楽しんでください。

【問い合わせ】とよま観光物産センター「遠山之里」

☎0220(52)5566

まちの文芸

短歌

作品募集!

●7月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、5月31日(月)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

春霞残雪孕む栗駒山の
いまにかがやく億年の光

遠藤 光昌
(迫)

デイサーピス拒否断絶が前向きに
いつの間にやら回数増して

菅原たゑ子
(迫)

侘び寂の風流俳句詠むよりも
生活短歌一首煌く

鈴木 巖優
(登米)

春風に輝る麦のウエーブに
心和みぬ見事なパノラマ

丸山 米子
(東和)

咲き極む梅の小枝を手折り来て
夫とふたりの夕餉に飾る

熊谷たかよ
(中田)

山野草見守るように風車
カラカラまわり心なごます

熊谷タヘ子
(中田)

弥勒山桜は今に満ちるらし
行く人もなく静まりて見ゆ

千葉 源治
(中田)

三ツ星だいただきもののほうれんそ
シェフいたなら涙ポロポロ

千葉 洋子
(中田)

朝日浴び緑の絨毯この早苗
豊作願ひ露払いする

齋藤フキ子
(石越)

影法師並んで歩く坂道を
下れば広がる青田のうねり

三上久美子
(南方)

情報場 情広 Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

催し

「おくのほそ道」
登米市行脚ツアー開催



今から約330年前、松尾芭蕉と河合曾良がたどった道をマイクロボスと徒歩で巡るツアーを開催します。

**夜間納税相談窓口
(5月・6月分)**
【日時】 5月27日(木)
6月24日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】 総務部税務課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

【日時】 6月27日(日) 午前9時15分～午後3時30分
【集合場所】 浅水ふれあいセンター駐車場
【コース】 石巻市河北町から岩手県境まで
【募集定員】 12人
 ※定員になり次第受付終了
【会費】 千円(昼食代)
【申し込み】 浅水ふれあいセンター
 ☎0220(34)2008

登米懐古館企画展 星よみのひと

「星よみのひと」登米地方の天文」と題し、天文に係る武士の装いや絵画、登米地方の天文学者・佐藤五郎兵衛を紹介いたします。人々が星々に祈りを込めた美術工芸品をぜひご覧ください。



【展示期間】 6月19日(土)～9月5日(日)

【場所】 登米懐古館

【時間】 午前9時～午後4時30分

【観覧料金】 大人 400円、高校生 300円、小中学生 200円

【問い合わせ】 登米懐古館
☎0220(52)3578

第12回登米市長杯パークゴルフ大会参加者募集

【開催日】 6月5日(土) 小雨決行
【場所】 高森パークゴルフ場
【募集人数】 約150人
【参加料】 100円(入場料600円は各自支払い)
【申込期限】 5月25日(火) 必着
【申込方法】 住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を明記の上、携帯電話のショートメールで申し込みください
【申し込み・問い合わせ】 事務局(担当 菅原猛夫)
 ☎080(1812)2044

募集

石巻高等技術専門校 学生募集

■ 介護職員初任者研修科

【訓練内容】 介護従事者としての職業倫理、基本的態度や知識技能の習得、就職活動に必要な知識の習得

【対象者】 ハローワークの受講指示、受講推薦や支援指示を受けた人

【訓練場所】 JMTTC佐沼教室
登米市迫町佐沼字中江一丁目9-1

【訓練期間】 8月17日(火)～11月16日(火)

【費用】 テキスト代など1万3千円程度(受講料は無料)

【募集人数】 15人

【募集期間】 6月15日(火)～7月13日(火)

【面接日】 7月27日(火)

【問い合わせ・面接場所】 石巻高等技術専門校
☎0225(22)1719

国家公務員税務職員 採用試験を実施

仙台国税局は、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員

確かな技術で まかせて安心 広告
 電気工事・オール電化工事・電気通信工事
 太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KN KUMANEN
 熊谷燃料住設株式会社
 快適生活 創造企業
 ドリームくん
災害時安定供給施設

- アクアショップ KUMANEN
- BFCクマナン
- 網ネオウイング
- コインランドリー-清潔空間
- なごみの家きらり
- 燻ケアサービス

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
<http://www.kumanen.jp> E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集

東和定住促進住宅、豊里定住促進住宅は随時入居者を募集しています。入居希望者は住宅都市整備課まで問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ】
建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎0220(34)2316
※郵送での申し込みは受け付けできません

員を募集しています。
国の財政を支える税務職員に、挑戦してみませんか。
【受験資格】①令和3年4月1日において高校卒業後3年を経過していない人および令和4年3月までに高校を卒業する見込みの人②人事院が①に準ずると認める人
【受験申込受付期間】6月21日(月)～30日(水)
【申込方法】インターネットで申し込みください
詳しくはホームページをご覧ください



詳しくはホームページをご覧ください

▼仙台国税局人事第二課(試験) 15歳以上の人は、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。18歳以上で大学入学資格がある人は、入学試験はありませんが、全科履修生として入学でき、4年以上在学して124単位を修得し卒業すると、学士(教養)の学位を取得できます。
資料は無料で配布しています。

【出願期限】
▼第1回 8月31日(火)
▼第2回 9月14日(火)
【申し込み・問い合わせ】放送大学宮城学習センター
☎022(224)0651

放送大学では、令和3年10月に入学する学生を募集しています。
放送大学は、テレビ・ラジオによる放送やインターネットを利用して自宅で学べる大学です。「働きながら学んで大学を卒業したい」「学びを楽しみたい」など、さまざまな目的で約9万人の幅広い世代、職業の人が学んでいます。
心理学、福祉、経済、歴史、文学、情報や自然科学など、幅広い分野を1科目から学ぶことができます。

【対象者】市内に在住または勤務している20～30歳代(学生可・性別不問)でまちおこしに興味がある人
【募集人数】10人程度
【申込期限】6月11日(金)
【申込方法】電子メールまたは電話
【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(生涯学習推進係)
☎0220(34)2698
✉syogaiakusyu@city.tome.miyagi.jp

青年交流事業のメンバー募集
同世代のメンバーと交流し、地域イベントへの参加や、自主事業を実施する人を募集します。
【主な事業内容】サークルを立ち上げ、夏祭りなどの地域イベントへの参加や手伝い、ワークショップを経て、自分たちが企画立案した事業を実施

【会費】無料(おやつ代)月千円程度、傷害保険料 年間850円程度の負担有り
【申込方法】錦児童館に備え付けの入会申込書に必要事項を記入し、申し込みください
【申し込み・問い合わせ】錦児童館
☎0220(22)8837



錦児童館の会員を募集
錦児童館は、令和3年度の地域子育て支援拠点事業会員を募集します。
■幼年クラブ会員
【対象】1～4歳(親子で参加ください)
【定員】1日15組程度
【開設日】月～金曜(午前9時30分～) / 月～火曜はフリー来館日 / 水～木曜は手作りおやつを提供 / 第1、3週の金曜日は親子リズム、第2、4週の金曜日は赤ちゃん広場を開催します

DAIYU HOME CENTER 登米中田店

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

除草剤・殺虫剤 販売中!!

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント 5倍

※写真は売場イメージです

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント 5倍

DAIYU HOME CENTER 登米中田店案内図 広告

ウジエスーパーさん 398
マツモトキヨシさん
薬王堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立登米小学校

ヨークタウン内 DAIYU 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時～よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

令和4年歌会始の 詠進歌を募集

宮内庁は、「令和4年歌会始のお題および詠進歌の詠進要領」を公表しました。

お題は「窓」

歌に詠む場合は「窓」の文字が詠み込まれていればよく、「窓辺」「同窓」のような熟語にしても差し支えありません。

詠進要領

① 詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限る
② 書式は、習字用の半紙を横長に用い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日、性別、職業を縦書きで記入(書式図参照)
③ 記載事項は半紙に毛筆で自署
④ 病気などにより記入できない場合は、代筆やワープロ、パソコンなどの使用も可。自署できない理由、代筆者の住所、氏名を別紙に記入し添付すること。視覚障害のある人は、点字でも可

【注意事項】次の場合は失格になります
① お題を詠み込んでいない場合、短歌の定型でないもの、用紙が縦長の場合
② 一人で二首以上詠進した場合
③ 既に発表された短歌と同じ場合や類似

している場合
④ 詠進歌を歌会始前に、新聞、雑誌その他の出版物、年賀状などにより発表した場合
⑤ 代筆の理由書を添えた場合を除き、同筆と認められるすべての詠進歌
⑥ 記載事項に不備があるなど詠進要領によらない場合

【応募方法】封筒に「詠進歌」と記入し、9月30日(木)までに〒100-8111/宮内庁宛て郵送(当日消印有効)
書式図(横長)

お題 「窓」	
○	○
○	○
○	○
○	○
○	○
○	○
○	○
○	○
(山折り)	
〒 住 所	電話番号
氏 名	ふりがな
性 別	生年月日
職 業	

【問い合わせ】郵便番号、住所、氏名を記入し、返信用切手を貼った封筒を同封して、9月20日(月)までに宮内庁式部職宛て、問い合わせください



宮内庁ホームページ
詳しくご確認ください

情報広場

ねんきんだより

納付が困難な場合は 免除・猶予ができます

保険料を納め忘れたまま、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由などで国民年金保険料の納付が困難な場合には、「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満)」があります。各総合支所市民課で手続きをしてください。

令和3年度分(令和3年7月分から令和4年6月分まで)の受付は令和3年7月1日からです。

また、申請がさかのぼれる期間は、申請日の2年1カ月前の月分までです。未納期間がある場合は、相談ください。

加えて、日本年金機構では、20歳に到達したことで国民年金に初めて加入する人に、国民年金制度の内容及メリット、保険料の納付方法などを説明した動画をご案内しています。



日機一だ
は金一確
しく金一確
し年一確
本機一確
構木一確
じさ

【問い合わせ】

▼ねんきん加入者ダイヤル
☎0570(003)004
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎0220(58)2166

登米市民ふれあい美術展 展覧の作品募集

5月に開催予定だった登展は、新型コロナウイルス感染症対策のため8月に延期することになりました。

出展の申し込みは引き続き受け付けていますので、応募ください。

【対象者】高校生以上

【作品規格】① 日本画、洋画などでオリジナル作品であること。テーマは自由
② サイズは最大40号まで(長辺100cm)
③ 作品は額に納め、額ひもを付けること

【出展点数】1人3点まで出展可能

【出展料】1点につき千円

【応募期限】7月31日(土)

【応募方法】出展申込書に必要

株式会社

株式会社 誠香社

…働く会社… 法事・宴会

中田中学校通り 0220-34-5002

広告

葬儀からご法要までの一環システム

登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)

24時間受付 0220-34-4856(代表)

事項を記入し、郵送または持参してください

【展示期間】8月11日(水)～15日(日)

【問い合わせ】登米祝祭劇場 ☎0220(22)0111

お知らせ

事業主の皆さんへ 求人申し込みのお願い

令和4年3月の中学校、高校卒業予定者を対象とする求人申し込みが6月1日から始まります。

事業主の皆さんは、新たな人材確保に向けた求人申し込みをお願いします。

【問い合わせ】ハローワークはさま 学卒担当 ☎0220(22)8609

令和3年経済センサス 活動調査を実施します

令和3年6月1日現在で、「令和3年経済センサス活動調査」を実施します。この調査は、全ての事業所および企業が対象となり、調査の結果は、行政における政策立案や民間での経営計画に参考資料として活用されます。

調査票は、調査員による直接配布または国からの郵送により、5月末日までにお届けします。インターネット、紙の調査票のどちらでも回答ができます。紙の調査票は、郵送でも提出が可能です。

調査実施にあたっては、調査員のマスク着用など、新型コロナウイルス感染症拡大防止を講じます。調査のご協力をよろしくお願いいたします。

【問い合わせ】まちづくり推進部 まちづくり推進課(統計作業分室) ☎0228(34)2314

介護支援専門員 実務研修受講試験を実施

【試験日】10月10日(日)
【試験会場】仙台市内(予定)
【申込受付期間・試験案内配布期間】6月1日(火)～28日(月)

【試験案内入手方法】郵送による取り寄せ、県庁1階総合案内での配布

【問い合わせ】宮城県社会福祉協議会研修課 ☎022(216)5382

▼県保健福祉部長寿社会政策課(地域包括ケア推進班) ☎022(211)2552

高速バス 運行内容が変わります

6月1日から高速バス「仙台」とよま総合支所線」と「仙台」登米市役所線」が増便、延伸されます。

乗車料金は9月30日までは現状通りですが、10月からは状況に応じて一部改定を予定しています。

【仙台】とよま総合支所線
1日5往復から1日8往復に増便/下り便(とよま行)午前7時30分発便と8時30分発便の終点を登米総合支所から登米市役所まで延伸

【仙台】登米市役所線
下り便(登米市役所行)午前8時10分発便と9時10分発便の終点を登米市役所前からとよま明治村まで延伸

【問い合わせ】東日本急行 ☎022(218)3131

総務省より 電波利用のお知らせ

6月1日(火)～10日(木)は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。不法電波は警察、消防、救急用など人命に関わる重要無線通信を妨害します。私たちの生活を脅かします。電波はルールを守って、正しく使ってください。

【問い合わせ】総務省東北総合通信局相談窓口 ☎022(221)0641

6月23日からの1週間は 男女共同参画週間

6月23日(水)～29日(火)は「男女共同参画週間」です。

私たちが暮らす社会は、男女がともに支え合い成り立っています。家庭や職場、地域、学校などで男女がお互いを尊重し、責任をともに分かち合うことで、それぞれの個性と能力が発揮できる社会が実現されます。

今年度のキャッチフレーズは「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」です。この機会に「男女共同参画」について、考えてみませんか。

「第4次登米市男女共同参画基本計画・行動計画」は市公式ホームページで閲覧できます。



※市画
動計画
4次共
計画
登米市
男女
共同
参画

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係) ☎0220(58)2118

<p>人と環境への 新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>	<p>厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所 有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん保育園 TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) [すずらん保育園] TEL.0220-23-8688</p>
	<p>有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 下田中53番地8</p>	

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

5月10日～9月30日は
クールビズ



市役所では地球温暖化対策の一環として、5月10日から9月30日までをクールビズ期間としています。期間中、職員はノーネクタイ・着なしで勤務していますので、皆さんのご理解をお願いします。

防犯電話機で詐欺撃退

新型コロナウイルスワクチン接種に関連して、「予約金が必要だ」「優先的にワクチン接種を受けられる」などと金銭を要求する不審電話が全国的に確認されています。市町村などの公的機関が電話で金銭を要求することは絶対ありませんので、不審な電話を受けた際には、警察に相談ください。

対策

不審電話を直接受けけない環境をつくるため、迷惑電話防止機能付き電話機の設置を推奨します。

効果

着信音が鳴る前に、録音する旨の警告メッセージが流れるので犯人が録音を嫌がり、自ら電話を切る
犯人からの電話を直接受けることがない

【通報・相談先】

- ▼ 110番通報
- ▼ 佐沼警察署
☎ 0220(22)2121
- ▼ 登米警察署
☎ 0220(52)2121

登米市佐沼夏祭りの開催中止について

7月に開催を予定していた「令和3年度登米市佐沼夏祭り」は、新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、昨年に続き中止します。



新型コロナウイルス感染症が収束しましたら、皆さんに喜んでいただけるようになにぎわいのあるお祭りを開催しま

すので、ご理解をお願いいたします。

【問い合わせ】登米市佐沼夏祭り実行委員会(登米中央商工会)
☎ 0220(22)3681

「ご存知ですか」

建設業退職金共済制度

建設業退職金共済制度(建設共済制度)は、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的とし、労働者が建設業界で働くことを辞めたときに退職金が支払われる、建設業界の退職金制度です。

【加入できる事業主】建設業を営む人

【対象】建設業の現場で働く人

【掛け金】日額310円

※掛け金は全額事業主負担

【問い合わせ】建退共宮城県支部
☎ 022(263)2973

中小企業退職金共済制度を活用ください

中小企業退職金共済制度は、中小企業の事業主が従業員の退職金を計画的に準備できる国の退職金制度です。企業の魅力づくり、仕事への意

欲づくりに活用ください。

【制度の特色】①掛金の一部を国が助成②掛金は全額非課税で手数料が不要③社外積立型で管理しやすい④従業員ごとの納付状況や退職金試算額を事業主にお知らせ⑤家族従業員やパートタイマーも加入可

⑥条件を満たす場合、他の退職金・企業年金制度などとの資産移換が可能

※詳しくは、中小企業退職金共済のホームページを確認ください

【問い合わせ】中小企業退職金共済事業本部
☎ 03(6907)1234

相談

土地の境界問題に関する無料相談会

土地の筆界(境界)をめぐる紛争解決の方法について、法務局職員や土地家屋調査士が相談に応じます。

【日時】毎月第3木曜日(祝日の場合は変更)、午後1時30分～4時30分

【場所】宮城県土地家屋調査士会館(仙台市青葉区二日町18-13)

【申込方法】希望日の前週金曜

日までに、電話で申し込みください

【相談料】無料

【申し込み問い合わせ】仙台法務局民事行政部不動産登記部門地図整備・筆界特定室
☎ 022(225)5752

アルコールなど依存症の悩み抱えていませんか

アルコールなどの問題を抱える人の家族が、病気の治療や回復の過程、依存症による問題行動への対応について学び合う教室を開催します。

【対象者】飲酒・ギャンブルなど依存症に関わる問題で悩んでいる人の家族

【日時】6月2日(水)午後1時30分～3時

【場所】登米保健所

【相談料】無料

※事前に予約が必要です

【申し込み問い合わせ】登米保健所(母子・障害班)
☎ 0220(22)6118

就職仕事の悩み無料相談みやぎ北若者サポステ

「職務経歴書記載ポイントや志望動機の書き方がわからない」「違う業種、仕事に就きたい」「面接時の対応を確認

6月の納税

市県民税・・・1期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限／6月30日(水)

登米市の人口・世帯数

(令和3年4月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,589	9,630	10,158	19,788	(4)
登米	1,774	2,233	2,389	4,622	(▲10)
東和	2,293	2,921	3,005	5,926	(▲13)
中田	5,248	7,561	7,818	15,379	(▲53)
豊里	2,136	3,130	3,196	6,326	(4)
米山	2,841	4,338	4,424	8,762	(▲16)
石越	1,539	2,279	2,287	4,566	(▲10)
南方	2,741	4,080	4,245	8,325	(▲23)
津山	1,131	1,484	1,610	3,094	(▲7)
合計	27,292	37,656	39,132	76,788	(▲124)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(令和3年4月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R3	R2	増減数
人身事故発生件数	29件	52件	▲23件
死者数	0人	1人	▲1人
負傷者数	32人	68人	▲36人
物損事故発生件数	519件	372件	147件

※R3年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)


警察署からのお知らせ

5月22日は飲酒運転根絶の日です。飲酒運転は、相手の命を奪う死亡事故に直結する犯罪です。悲惨な事故を減らすため、地域で飲酒運転を許さない社会づくりをしましょう。

4月の災害件数

火災	救急	救助
5件	254件	2件
令和3年累計 (21件) (1094件) (19件)		
.....		
前年同月 2件 200件 4件		

※市内では、4月に5件の火災が発生しています。火災を早期に発見し被害を少なくするため、住宅用火災警報器を設置しましょう



ハローワークはさま発行求人情報
ハローワークはさまざま発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

- 【日時】6月25日(金)午後1時
- 【一人を抱え込まないで 多重債務者無料法律相談】
- 【対象者】15～49歳の就職していない人、その保護者、家族
- 【相談料】無料(要電話予約)
- 【申し込み・問い合わせ】みやぎ北若者サポートステーション
- ☎0220(23)9963

- 【場所】みやぎ北若者サポートステーション 登米相談センター(迫町佐沼字中江三丁目9-8)
- 【相談料】無料(要電話予約)
- 【問い合わせ】市民生活課
- ☎0220(58)2118

- 【消費生活相談窓口を開設しています】
- 商品やサービスの多様化に伴い、悪質な訪問販売や勧誘行為、契約や取引に関するトラブル・多重債務など、消費生活に関するさまざまな問題が増えています。
- 登米市消費生活相談窓口で生活や仕事の悩み、心配事
- 【生活や仕事などの悩み 相談に応じます】
- ☎0220(58)2117

移動相談日程・場所

開催日	時間	場所
6/8(火)	10:00～16:00	米山公民館
6/22(火)		石森ふれあいセンター
7/13(火)		南方公民館
7/27(火)		石越公民館

などを専門知識を持つ支援員に相談できます。相談は無料です。秘密は守ります。

【問い合わせ】そ・えーる登米
☎0220(23)8610
FAX 0220(23)8665

【おわびと訂正】

広報とめ5月号に掲載した子育て支援センター事業のお知らせにおいて、自由来館日や時間を掲載しましたが、一部内容に誤りがありました。おわびして、訂正いたします。

- ▼東和子育て支援センター(米谷こども園内) 自由来館
- 【曜日】毎週月～金曜日
- 【時間】午前9時～午後2時
- ▼津山子育て支援センター(つやま杉の子こども園内) 自由来館
- 【曜日】毎週火、水、木曜日
- 【時間】午前9時30分～午後4時

ときめき人

Tokimeki bito

思い出に残る案内を



「みやぎの明治村」とよま観光案内人倶楽部の皆さん。後列右が酒井哲雄代表。

「お客さんが帰るとき、笑顔で手を振ってもらえるしぐさが何よりもうれしい」と顔をほころばせる代表の酒井哲雄さん。「みやぎの明治村」とよま観光案内人倶楽部は、合併前から続く住民ボランティアの観光ガイド組織を母体として登米市誕生と共に設立。地元住民を中心に現在は13人の会員が「みやぎの明治村」周辺の観光案内をしている。

酒井さんが観光ガイドを始めたのは24年前。地元に住んでいながらみやぎの明治村のことを詳しく説明できなかったことがあり、郷土のことをしっかり紹介したいとガイドを志した。「知識を伝えることだけがガイドの役目ではない。大切なのはいかに楽しんでもらえるか」と話す酒井さん。とよま観光案内人倶楽部のガイドの特徴は状況に

じた柔軟な対応。お客さんの反応を見ながら、体力や知識に応じて歩くペースや紹介する内容を変える。難しいのは幅広い年齢層の団体客を案内するとき。子どもと大人では興味が異なり、どんな話にするかの見極めがガイドの腕の見せ所となる。

「ガイドをするからにはそのとき話さないことでも知識の引き出しは多く持っていた方が良い」と話す酒井さんは、ボランティアの支えになればとガイドのためのガイドブックを作成するなど後輩の育成にも精を出す。

「おかえりモネの放送が始まり観光客が増えると思います。多くの人に地域の魅力を伝えたい」と意気込むガイドの皆さん。地域振興の一翼を担い、今日も心に残るガイドで観光客を迎えています。

編集後記

▼日頃から市の安全安心を守るため、活動を続ける消防団員たち。その一人一人が、大切な人を守るという意識で活動に取り組んでいます。大切な人を守りたいという一つ一つの思いが、つながり、地域や登米市を守ることにつながるのだと感じました。(三浦)

▼お知らせページを担当し、3人の職員の写真を撮影しました。今年度がスタートして、1カ月。それぞれの仕事に対する思いを感じながら良い表情を狙いました。まだまだ失敗の多い一眼レフ。さまざまな場面でベストな一枚を撮影できるように日々練習していきたいと思います。(大立目)

▼休暇などを利用してボランティアで観光案内をしている皆さん。「雑草という名前の植物はない。どんな物にも名前があり、歴史や背景がある」とお客さんの満ちた顔を思い浮かべ日々研さんを積まれています。もう少し自分が生まれ育った町のことを知りたくくなりました。(佐々木)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tomemiyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomecity/>

